

IV 学校経営

1 校訓

「かしこく やさしく たくましく」

2 学校教育目標

「伝え合い、響き合い、磨き合い 学びを深める子どもの育成」

《めざす子ども像》

○のびのび表現する子（知）	… 主体的な学び、表現する力	自分で解決
○気づかうやさしい子（徳）	… 思いやり、豊かな心	友達を大切に
○つよい体をつくる子（体）	… 強くしなやかな心と体	自律した生活
○こきょうを愛する子（ふるさと）	… ふるさと能義への愛着と誇り	地域

《めざす学校像》

- あ ・安心、安全な学校
- い ・一致団結し協力できる学校
- う ・美しく、心の落ち着く学校
- え ・笑顔であいさつ活気のある学校
- お ・おもいやり、心が通い合う学校

《めざす教職員像》

- 教育に誇りを持ち、常に自らを磨き、児童のよさを伸ばす教職員
- 組織の一員として、理解と信頼のもとに協働して校務を遂行する教職員
- 保護者や地域の人々との連携・協力を大切にする教職員

3 経営の基盤

知徳体のバランスを重視した（生きる力）の育成を図り、生涯学習に通じる基礎基本の教育を推進する。

常に子どもありきで考え、保護者や地域の願いを受け止め、地域に根ざした活力ある教育に努める。

- (1) 人権教育、人間愛、信頼し合う人間関係を基盤とした自主創造的な教育活動の推進を図る。
- (2) 基礎学力の充実、主体的、対話的で深い学びの実現を図り、児童一人ひとりの能力、適性の伸長を目指す。
- (3) 職場の秩序を保ち常に明るい雰囲気の中で個々の特性を発揮することを通して、教育目標の具現化を図る。
- (4) 家庭、地域との連携を密にし、開かれた学校づくりに努め、信頼と連帯に支えられた教育を推進する。